

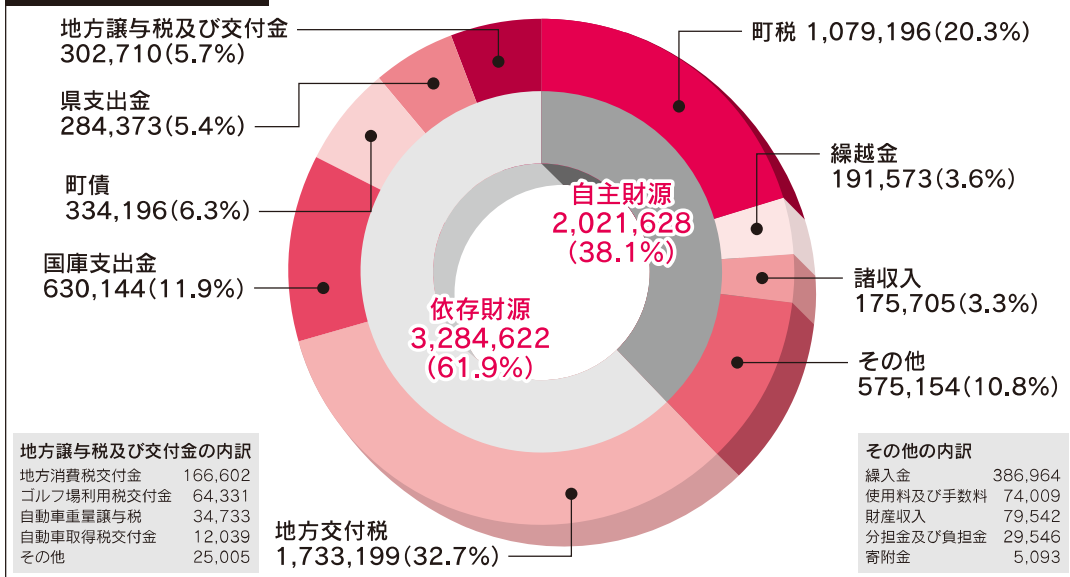
歳入 53億625万円

大郷町の決算概要

平成27年度の一般会計及び各種特別会計の決算の概要をお知らせします。

グラフ1 歳入内訳

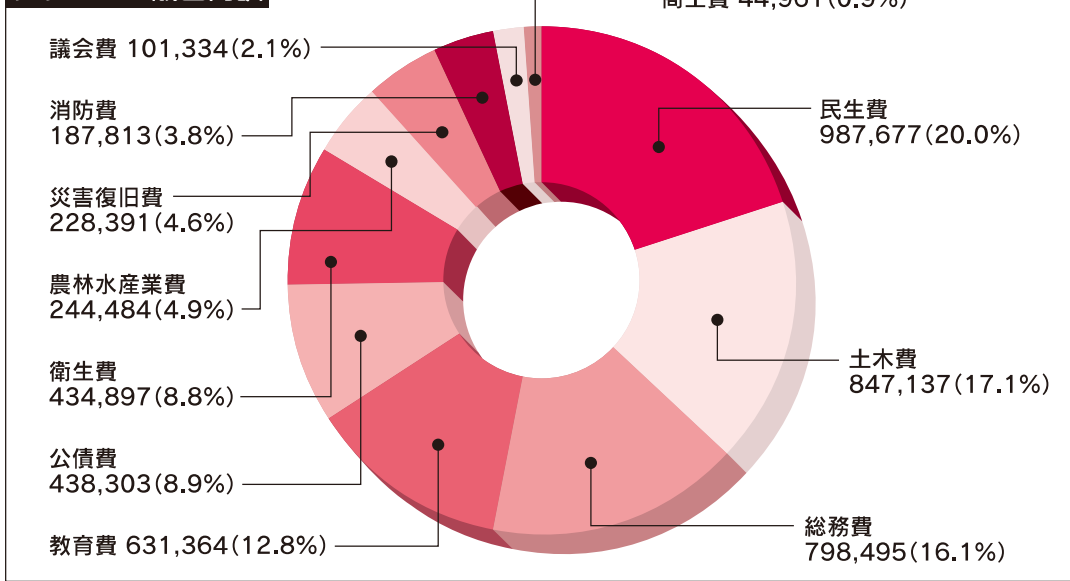
(単位：千円)



歳出 49億4,486万円

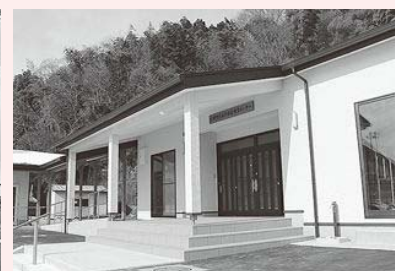
グラフ2 歳出内訳

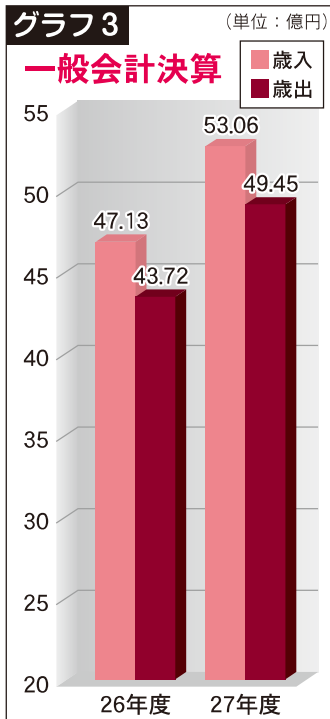
(単位：千円)



平成27年度の主な事業 (単位：千円)

黒川地域行政事務組合関係経費	460,507
公共土木施設等災害復旧工事	207,993
町道改良舗装工事	178,665
橋梁新設改良工事	149,529
幼・小・中スクールバス委託事業	48,850
住民バス事業	44,685
大松沢社会教育センター新築工事	40,042
農地中間管理機構集積協力金	33,558
すこやか子育て医療費助成事業	27,540
企業立地促進奨励金	6,288
夏まつり・秋まつり事業	5,625

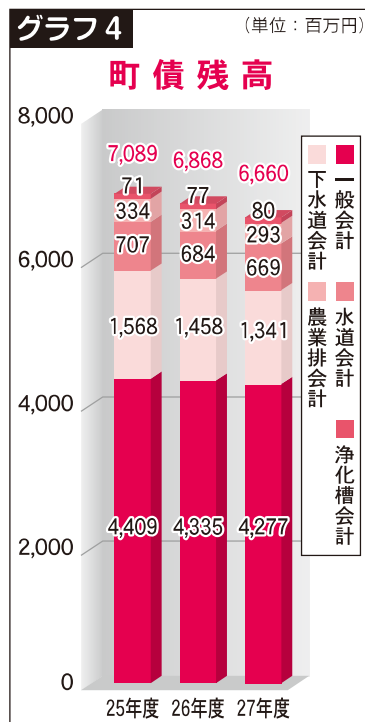
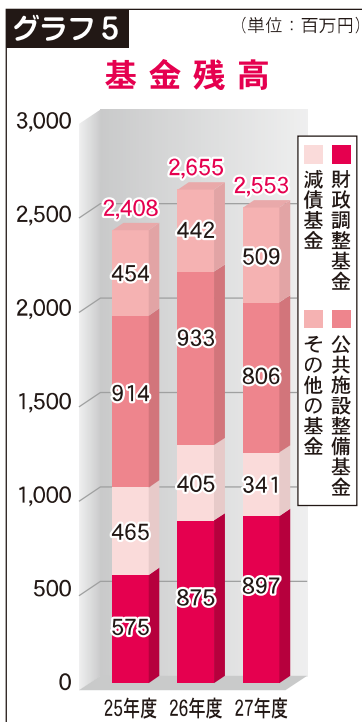




次に、グラフ3の内容ですが、歳出では、民生費が子育て世帯臨時特例交付金の減等により5千3百万円減少しましたが、総務費がまち・ひと・しごと創生総合戦略策定等により約1億6百万円、土木費が橋梁改良工事等により約1億9千5百万円、教育費が大松沢社会教育センター新築工事

平成27年度の一般会計の決算概要は、右ページのグラフ1及び2のとおりです。歳入から歳出を差し引いた剰余金は約3億6千1百万円で、そのうち年度内に事業が完了しなかったため、翌年度に使うこととしたお金（繰越明許費約1億5千3百万円）と、基金への積立金（1億4千万円）を除いた翌年度への繰越額は、約6千8百万円になりました。

等により1億6百万円の増となり、全体で前年度比約5億7千3百万円（13・1%）の増となりました。歳入では、繰越金が4千4百万円の減となりましたが、国庫支出金が町道・橋梁改良工事に伴う交付金の増等により、約1億2千3百万円、地方消費税交付金が約6千4百万円増加したほか、地方交付税が約5千4百万円、地方債が約4千1百万円、各種基金等からの繰入金が約2億5千3百万円増加しました。また、諸収入のうちポトピア大郷から約2千5百万円、オフト大郷から約2千2百万円の交付金が交付されました。歳入全体では前年度比約5億9千3百万円（12・6%）の増となりました。町税収入を平成28年3月末の人口8、434人（住



民基本台帳ネットワークによる人口）で計算しますと、町民一人当たりでは約12万8千円で、これに対して町が使ったお金は一人当たり約58万6千円になります。町債（町の借金）残高は、グラフ4のとおりです。学校教育施設整備事業に伴う借入分の減等により、一般会計における町債残高は、昨年度より約5千8百万円減少して、約42億7千7百万円となり、町民一人

当たりでは約50万7千円になりました。また、基金（町の貯金）残高はグラフ5のとおりです。各種特別会計等の決算状況は、表1及び表2をご覧ください。町では今後も財政運営の健全化に向け、努力してまいりますので町民の皆さまのご理解とご協力をお願いします。

表1 各種特別会計決算

(単位：千円)

会計名	歳入決算額	歳出決算額	差し引き
国民健康保険特別会計	1,085,451	1,042,586	42,865
介護保険特別会計	975,852	948,154	27,698
後期高齢者医療特別会計	69,687	69,128	559
下水道事業特別会計	229,666	222,486	7,180
農業集落排水事業特別会計	47,835	45,785	2,050
戸別合併処理浄化槽特別会計	52,396	51,649	747
宅地分譲事業特別会計	78,420	0	78,420
計	2,539,307	2,379,788	159,519

表2 水道事業会計決算

(単位：千円)

区分	収入	支出	差し引き
収益的収支	235,466	209,818	25,648
資本的収支	53,379	91,827	△ 38,448

収益的収支：水道事業の経営状況
資本的収支：資産及び資本の状況

※資本的収入が資本的支出に不足する額38,448千円は、過年度分損益勘定留保資金36,691千円及び当年度消費税資本的収支調整額1,757千円で補てんしました。